

本土と陸続きになり、観光客が増加

- ・豊島大橋の開通により、広島県呉市の豊島や大崎下島などが本土と陸続きに。
- ・大崎下島では10年ぶりに祭りが復活。
- また旅行代理店では安芸灘諸島の旅をポイントとしたツアーを発売するなど地域の活性化に寄与。
- ・大崎下島の観光施設「潮待ち館」では大幅に観光客が増加。



●陸続きとなった安芸灘諸島との往来が活性化

<安芸灘大橋の交通量の変化>



豊島大橋は
約2千台/日が利用
(H20.12:約2,000台/日
H21. 2:約1,900台/日)

資料:広島県道路公社調べ

●安芸灘諸島^{*1}の観光が活性化

<豊島大橋開通により、地元の祭りが復活>

▼ゆたかまち水軍弓祭り

- ・豊島大橋開通を記念して、10年ぶりに大崎下島の豊町で「ゆたかまち水軍弓祭り」が復活。他にも多くのイベントを開催。



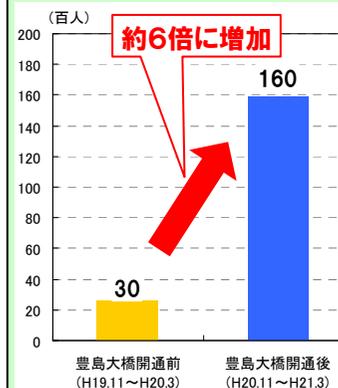
資料:市政だよりくれ (2009年1月号)

<安芸灘諸島を周遊するツアーを発売>

- ・旅行代理店では瀬戸内海に浮かぶ多島美と安芸灘諸島を周遊するツアーを発売。

<安芸灘諸島^{*1}の観光施設の入込客数>

○潮待ち館(大崎下島)



○安芸灘諸島全体^{*1}



豊島大橋開通以降、観光客が大幅に増加

出典:呉市役所交通政策課調べ(H21.5)
※1:呉市を対象